

参加者
募集中

大学教員って

Teacher?

Researcher?



「他分野の人とも話し合うことで、自分一人では思いつかなかったことが知れた」 (医学研究科修士課程)

「大学とは何か、研究者になることへの不安など、指導教員には相談できないことも相談できた」 (人間・環境学研究科修士課程)

「自分がどのような教師を目指したいのかが明確になった」 (文学研究科博士後期課程)

「一日という短い時間で、大学教員になるために何を考えないといけないのかが具体的に考えることができてよかった」 (農学研究科博士後期課程)

大学院生のための 教育実践講座 2021

@Zoom

—大学でどう教えるか—

主催：京都大学高等教育研究開発推進センター/Center for the Promotion of Excellence in Higher Education, Kyoto University

開講日：2021年 **8月24日** (火)

申込締切：2021年 **8月8日** (日)

Date: August 24 (Tue.), 2021

Application Deadline: August 8 (Sun.), 2021

この講座は、将来、大学教育に携わりたいことを希望している本学の大学院生、OD、PD、研修員のために、ファカルティ(大学教員)へと自己形成していくきっかけとなる場を提供するものです。「大学教育を考える視点が広がった」「院生同士のネットワークができた」と毎回好評を得ています。第17回の今回も、昨年に引き続きオンラインで実施いたします。本講座のプログラムすべてに参加した方には総長名の修了証が授与され、就職に向けての1ステップになります。ふるってご参加ください。

プログラムの詳細・申込方法は次頁以降をご覧ください。

CALL FOR PARTICIPANTS! Preparing Future Faculty Workshop 2021: Teaching at University

See the following pages for the details

This course is designed to provide an opportunity for graduate students, postdocs, and research fellows who wish to be involved in university education in the future to develop themselves into faculty members. Each time it has received positive feedbacks, such as: "It broadened my perspective on university education," and "I was able to network with other graduate students." This year's event, the 17th round, will be held online as was last year. Those who have participated in the entire program of this course will receive a certificate of completion from the university president, which will provide a competitive edge in searching for an academic position. We look forward to your participation!

大学院生のための教育実践講座 2021 プログラム

2021年8月24日(火) @Zoom、参加費無料

URL : <http://www.fd.kyoto-u.ac.jp/activity/kouza2021.php>

10:00~ 開会式 (全体)

挨拶

京都大学理事 (教育・情報・図書館担当) 平島 崇男

趣旨とプログラムの説明

高等教育研究開発推進センター特定研究員 鈴木 健雄

10:20~ ミニ講義 1 (全体)

「いま大学授業にもとめられていること」

高等教育研究開発推進センター教授 松下 佳代

10:40~ グループ討論 1 (部会ごと)

各部会に分かれて自己紹介+グループワーク 1

- ① AL 部会「アクティブラーニングのさまざまな技法を学ぶ」
(高等教育研究開発推進センター特定講師 岡本雅子/
教育学研究科 田中孝平)
- ② ICT 部会「授業で ICT を活用する」
(同センター准教授 田口真奈/同研究科 澁川幸加)
- ③ 多様性部会「多様な学生に向き合う」
(同センター特定助教 勝間理沙/同教務補佐 中西勝彦)
- ④ 授業デザイン部会「半期の授業を作る」
(同センター研究員 長岡徹郎/同研究科 岩田貴帆)
- ⑤ Workshop in English: Designing a Course
(同センター准教授 佐藤万知/同研究科 佐藤有理)

※丸括弧内は各部会のファシリテーター/サブファシリテーターです。

12:00~ 昼食 (各自で)

13:00~ ミニ講義 2 (全体)

「学生が学びたくなる授業」

桜美林大学准教授 田中 一孝

13:30~ グループ討論 2 (部会ごと)

各部会に分かれてグループワーク 2

*「○○をベースに大学の授業を変える」(○○には各部会のテーマ)

15:30~ グループ討論 3 (部会ごと)

*グループごとに提案をまとめて、発表する

16:30~ 休憩

16:40~ ラップアップ (全体)

*各部会から1人ずつ出てグループを構成し、議論や成果を共有する

*アンケート記入

17:20~ 閉会式 (全体)

挨拶・修了証授与

高等教育研究開発推進センター長・教授 飯吉 透

■ 対象

京都大学に所属する大学院生ならびに OD、PD、研究生等若手研究者の方

■ 募集人数

1 部会あたり最大 20 名（申し込み多数の場合、先着順）

■ 参加費

無料

■ 申し込み期限・方法

2021 年 8 月 8 日（日）23:59 までに、希望される部会のフォームを以下より選び、そこからお申し込みください。各部会の詳細な説明は、次頁をご覧ください。

- ① AL 部会：<https://forms.gle/TMHVuWu9pAL7opB68>
- ② ICT 部会：<https://forms.gle/g8qeQxWHkE3HphQJ9>
- ③ 多様性部会：<https://forms.gle/VUVJphKWh5W27uhu5>
- ④ 授業デザイン部会：<https://forms.gle/9J6uVyjw4wfdcTTY7>
- ⑤ Workshop in English : Designing a Course <https://forms.gle/TnK716QH1MXRCMLJ6>

■ 注意事項

申し込み・参加に際しては、以下の点にあらかじめご注意ください。

<準備について>

- ・本講座はオンライン（Zoom）で行われます。また、グループワークの場合には顔を出しつつディスカッションを行ってまいります。そのため、受講にあたっては、PC（もしくはタブレット）、Web カメラ、マイクを準備いただく必要があります。
- ・簡単な事前課題がありますので、そちらに取り組んだ上でご参加ください。課題の内容は、部会⑤を除いて次頁に記載しています。部会⑤の課題については、参加者確定後に、メールでお伝えします。
- ・Zoom のバージョンは最新版にアップデートしておくようお願いします。

<当日のこと>

- ・当日、機器の不調等により参加できなくなった場合、参加継続が困難となった場合、主催者側ではサポートできません。また、その場合修了証を発行することはできません。あらかじめご了承ください。
- ・本講座では Zoom のカメラをオンにしてもらうタイミングがあります。あらかじめ準備をお願いします。
- ・当日の Zoom でのやりとりの様子（画像）を HP や冊子での開催報告用に使用することがあります。あらかじめご了承ください。

■ その他

- ・開催形式の都合上、修了証は、後日郵送での発送となります。郵送先のアドレスは、申し込み時にご入力ください。
- ・Zoom のアドレスは、8/20（金）にメールでご連絡します。
- ・講座終了後、オンラインでの懇親会（飲食物は各自で準備）を予定しています。参加される方は、閉会式終了後も Zoom にお残りください。

■ お問い合わせ先

ご不明な点はメールでお問い合わせください。

insei2021 [at] highedu.kyoto-u.ac.jp （[at] を@に変えてください）

大学院生のための教育実践講座2021 Preparing Future Faculty Workshop 2021: Teaching at University

グループ討論1～3 各部会説明 Description of each meeting in group discussion 1-3

担当者 Facilitator	テーマ Theme	説明 Description	使用言語 Language
ファシリテーター： 高等教育研究開発推進センター 特定講師 岡本雅子 サブファシリテーター： 教育学研究科博士後期課程 田中孝平	AL部会「アクティブラーニングのさまざまな技法を学ぶ」	本部会では、大学教育での「アクティブラーニング」のさまざまな技法を学んでいきます。 参加者には、当日までに以下の2点について考えてきてもらい、当日、部会内で、1人2-3分で紹介していただく予定です。 (a) アクティブラーニングを取り入れた授業をどのように定義するか。 (b) あなたが今までに受けたアクティブラーニング形式の授業の中で良い効果があると考えられる事例について（どのような学問分野・規模の授業で、どのような形式のアクティブラーニングであったかなど）。	日本語 Japanese
申し込みフォームURL： https://forms.gle/TMHVuwu9pAL7opB68			
ファシリテーター： 高等教育研究開発推進センター 准教授 田口真奈 サブファシリテーター： 教育学研究科博士後期課程 澁川幸加	ICT部会「授業でICTを活用する」	本部会は、大学教育におけるICT（情報コミュニケーション技術）の活用の可否・有効性・可能性について考える部会です。 事前課題としては、当日までに、「授業で使えそうな（今、使っている人がいるかどうかは問いません）ICT（例えば、テレビ、クリッカー、YouTube、PandA、Googleフォーム…など）」を5つ以上挙げ、それぞれの特徴、利点、欠点をまとめてください。 *当日、部会の各グループ内で共有していただき、それをういたグループワークを実施します。	日本語 Japanese
申し込みフォームURL： https://forms.gle/g8qeQxWHkE3HphQJ9			
ファシリテーター： 高等教育研究開発推進センター 特定助教 勝間理沙 サブファシリテーター： 同センター教務補佐 中西勝彦	多様性部会「多様な学生に向き合う」	本部会は、さまざまな背景や個性をもつ人々が集う昨今の大学において、どのような教育(教員)が求められているのかについて、多様性を通して考える部会です。 当日までに、次の2点について、考えてきてください。 ①現在の大学教育において想定される多様性とはどのようなものが考えられるか ②それらの多様性について、大学(教員)として具体的にどのように向き合っていく必要があるか 当日は、考えてきていただいた内容をもとに議論を進めていく予定です。	日本語 Japanese
申し込みフォームURL： https://forms.gle/VUVJphKWh5W27uhu5			
ファシリテーター： 高等教育研究開発推進センター 研究員 長岡徹郎 サブファシリテーター： 教育学研究科博士後期課程 岩田貴帆	授業デザイン部会「半期の授業を作る」	授業デザイン部会は、半期（15回）の授業デザインをどのように作成するかについて考える部会です。 事前課題については、以下のドキュメントをご覧ください。 https://drive.google.com/file/d/1z9j6Dfg6uG80TVLvFtg5OqLJHPGiJlu/view?usp=sharing	日本語 Japanese
申し込みフォームURL： https://forms.gle/9J6uVjw4wfdcTTY7			
Facilitator: Assoc. Prf. Machi Sato (Center for the Promotion of Excellence of Higher Education) Sub-facilitator: Ari Sato (Graduate School of Education)	Workshop in English: Designing a Course	The session offers an opportunity to learn about a course design to help you make decisions about the content, the structure and sequence of activities and assignments, the identification of learning outcomes, and the selection of instructional resources in the future. During the session, we will invite you to take part in discussions and group works to design a course. **This session is in English but NOT limited to international students so if you are willing to work in English, please join	English 英語
Application form URL： https://forms.gle/TnK716QH1MXRCMLJ6			